

# 第70回運営推進会議

看護小規模多機能型居宅介護事業所  
ケアステーションるびなす

令和7年7月29日

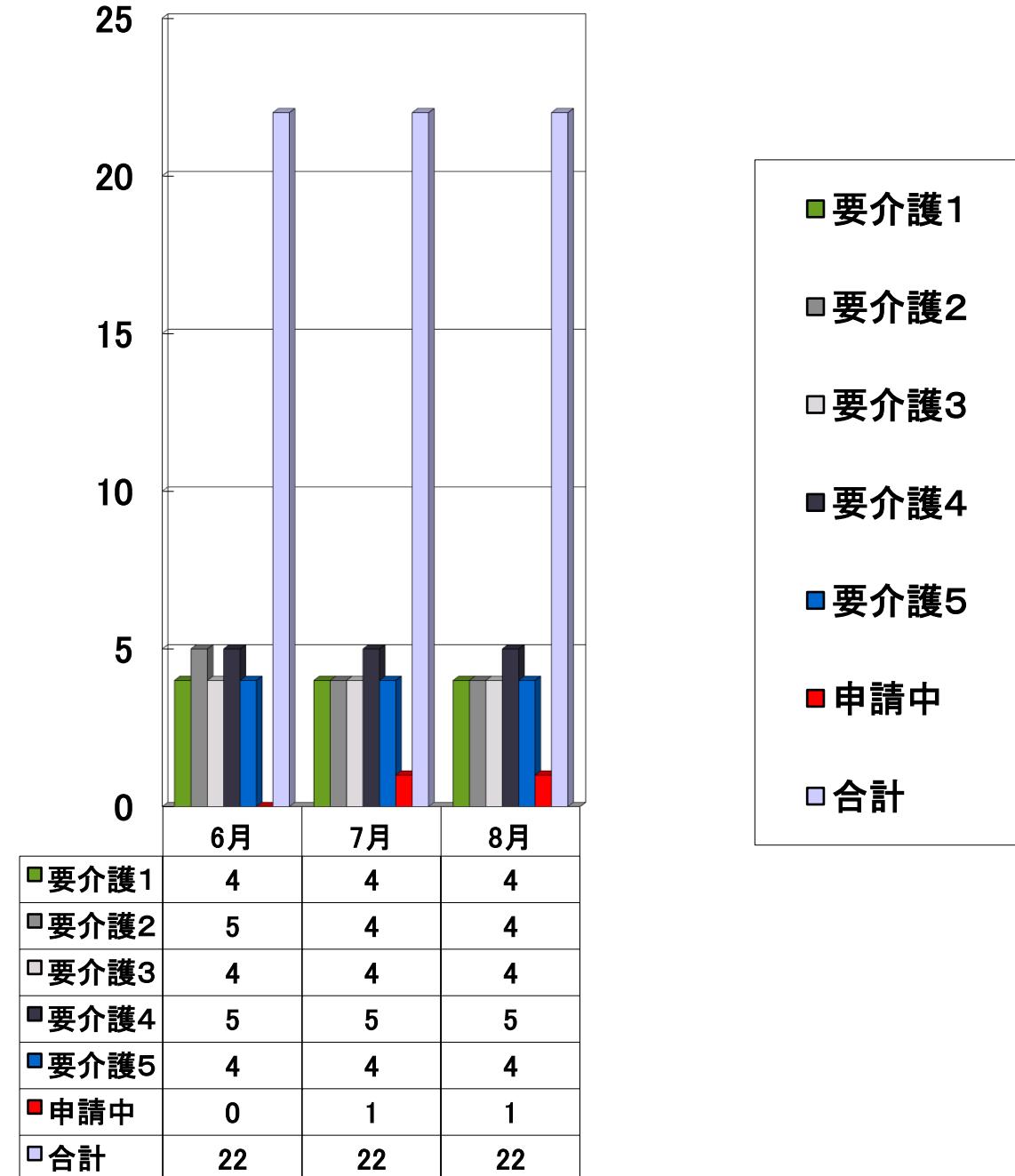
# 第70回運営推進会議

---

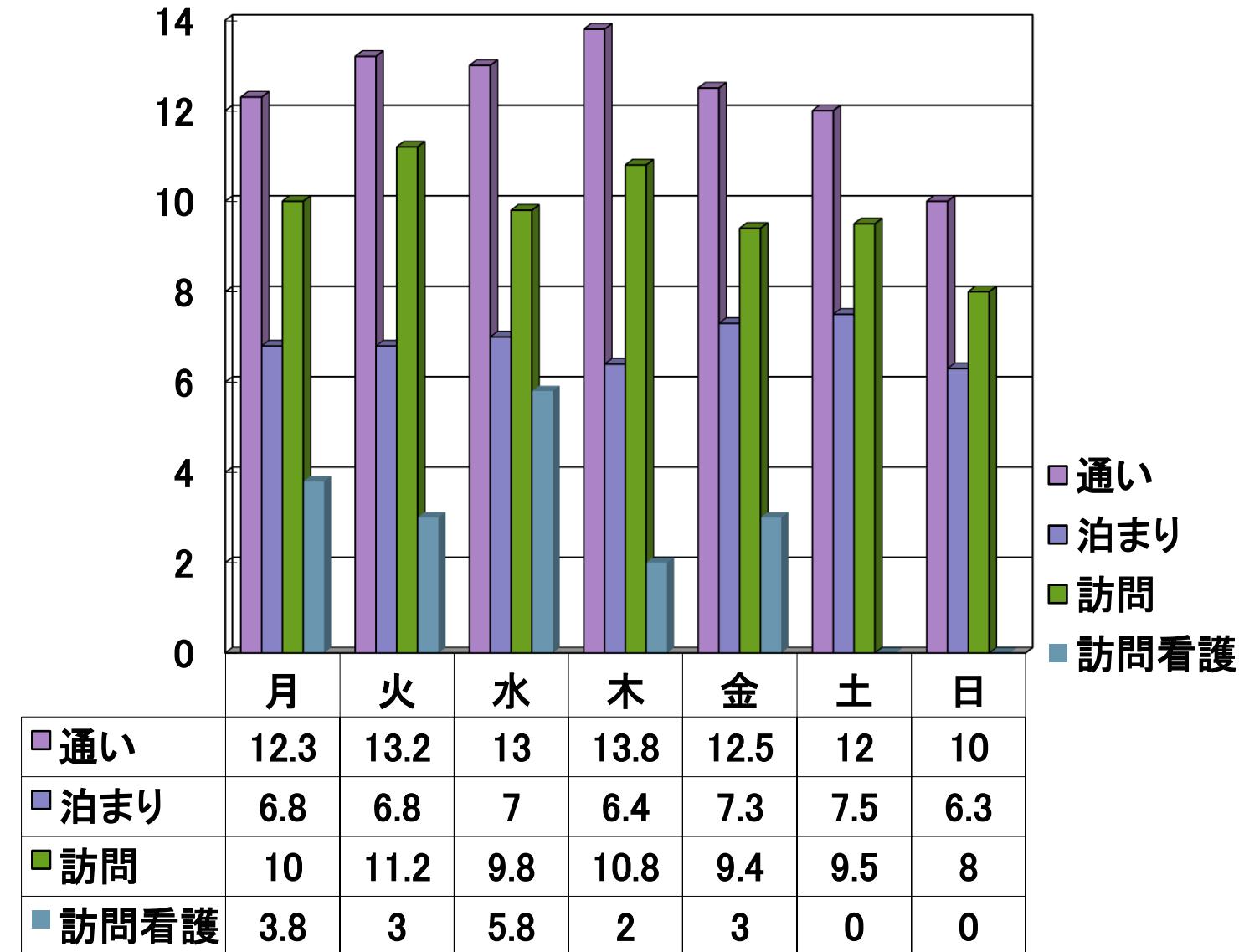
- るぴなすご利用者現況報告
- 新規ご利用者
- 活動報告
- 意見交換

# 登録利用者数 令和7年6月～令和7年8月

7月  
平均介護度 3.0



# 令和7年7月 曜日別延べ利用者数



第70回運営推進会議  
看護小規模多機能居宅介護事業所 ケアステーションるびなす

開催日時：令和7年7月29日(火) 17:00～

出席者：高志2丁目自治会長・岩田様、地域包括支援センター山潟・小石様

ご利用者ご家族・石丸様、法人代表・斎藤先生、法人総務・物江

看護小規模管理者・吉井、計画作成担当・中村

## 1 はじめに

- ・るびなすは2007年から小規模多機能、その後看護が加わり看護小規模多機能となり、18年間地域の中でやってきました。これからも宜しくお願い致します。

## 2、利用状況報告

- ・登録利用者数：22名
- ・通い利用者数：10～14名／日
- ・泊まり利用数：6～8名／日

9名まで泊まれるが、緊急で利用できるよう、できるだけ満員にならないようにしている。

- ・訪問：7～12名／日

以前より訪問ニーズは高まっている。生活スタイルに合わせ、時間は5～10分で行う内容もあり、通常のヘルパーができない事も可能。

- ・訪問看護：2～6名／日

### 3 新規ご利用者

- ・経口摂取量が減り、ショートステイから看護小規模多機能の泊まり利用に移行。訪問看護も入り体調管理をしている。今は食べる量が増え、元気になってきている。息子様と出掛ける機会が多く、一緒の時間を大事にされている。

### 4、活動報告

- ・6月の行事：季節の花をプランターに植えて季節を感じる。外などに飾っている。皆さん花が好きで喜ばれていた。
- ・梅シロップ作り：昔やっていた事で体が覚えているようだ。もうすぐ飲めるようになる。
- ・学生ボランティア：新潟医療福祉カレッジ1年生。若い方に来て頂き、喜ばれていた。
- ・梅干しづくり：写真は干しているところ。
- ・すいか割り大会：叩く事に力が湧くようで、割ろうと頑張られる。その後皆で食べた。
- ・避難訓練、通報・消火訓練：日中、厨房から出火した想定で玄関へ避難。その後消火器の練習。  
自治会の方にも参加頂き、ありがとうございました。
- ・緊急連絡の練習：電話とLINEグループ使用。4時間で職員全員の安否確認ができた。LINEは伝える事と同じく漏れなく伝えられ、電話回線が先に使えなくなると考えると、有効だと思う。
- ・お誕生日のお祝い
- つながりの場づくり
  - ・7/25(金)みんなの食堂：こども27名、おとな42名。数多めに用意した。高志中等校の子が多かったようだ、地域教育コーディネーターの方が広めて下さった。お弁当の配布を地域のボランティアさんがお手伝いして下さった。
  - ・夜の茶の間：19名。コロナ後3回目、毎回だいだい20名前後。
  - ・8/9(土)にスイカ割り大会を予定している。昨年も好評だった。

## 意見交換

- ・地域包括支援センターにも県外の行方不明の情報が結構ある。命に係わる。
- ・民生委員から案内した方いたが、7/24地域包括支援センターによる出張相談が、山潟コミュニティハウスのフリースペースであった。市民病院近くの薬局でも行ったことがある。介護保険の相談など、どなたでも来て頂ける。年に3回行っている。
- ・介護保険の申請方法、内容、当事者にならないとわからない事が多い。制度が分かっていてもどう使えば良いかわからない。申請し、調査センターによる調査、認定までに時間がかかる。サービスを使いたい時に間に合わない事があるので、早く申請した方が良い。医師の意見書も必要。かかりつけ医ないと予約し受診してからになるので時間がかかる。健康な時から年1回の健康診断でも良いのでかかりつけ医療機関があると良い。結果が出る前でも、利用回数少なめにし暫定でサービス利用する場合もある。
- ・認知症のある母親、一人で夜外へ出て行方不明になり警察に探してもらってからは、一人にしないようサービス利用している。帰宅後に「帰りたい」「ここは家じゃない」と、家族に暴言あり大変だったので、仕事が終わって19時頃迎えに行くまで時間延長してもらっている。一緒に帰宅し、お風呂、夕食、夜は隣で一緒に寝る様にしている。お陰様で夜出て行こうとする事はなくなった。自分の時間がなく、工夫始めたところ。夜「帰る」と言ったら、「今日はもう暗いから明日送って行くから」「横になり目を瞑らなくても良いから横になると体が楽になるよ」と、声かけも工夫しており、だいぶ良くなった。斎藤先生より、認知症の周辺症状の薬の使い方、調整し少し穏やかになっている。
- ・すぐ入所を考えがちだが、親子の関係が良いのだと思う。ご家族が側にいてくれ安心なのだと思う。

# ありがとうございました

---

いつも大変お世話になっております。  
今後ともご支援ご協力をお願いします。

ケアステーションるぴなす スタッフ一同